

◀2012年 東京大学(前期)▶

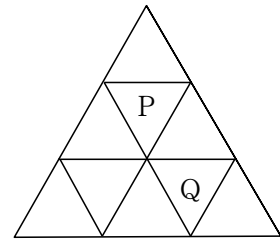
♠ 理 科

- 1** 次の連立不等式で定まる座標平面上の領域 D を考える．

$$x^2 + (y-1)^2 \leq 1, \quad x \geq \frac{\sqrt{2}}{3}$$

直線 l は原点を通り, D との共通部分が線分となるものとする．その線分の長さ L の最大値を求めよ．また, L が最大値をとるとき, x 軸と l のなす角 θ ($0 < \theta < \frac{\pi}{2}$) の余弦 $\cos \theta$ を求めよ．

- 2** 図のように, 正三角形を9つの部屋に辺で区切り, 部屋 P, Q を定める．1つの球が部屋 P を出発し, 1秒ごとに, そのままその部屋にとどまることなく, 辺を共有する隣の部屋に等確率で移動する．球が n 秒後に部屋 Q にある確率を求めよ．



- 3** 座標平面上で2つの不等式

$$y \geq \frac{1}{2}x^2, \quad \frac{x^2}{4} + 4y^2 \leq \frac{1}{8}$$

によって定まる領域を S とする． S を x 軸のまわりに回転してできる立体の体積を V_1 とし, y 軸のまわりに回転してできる立体の体積を V_2 とする．

- (1) V_1 と V_2 の値を求めよ．
- (2) $\frac{V_2}{V_1}$ の値と1の大小を判定せよ．

- 4** n を2以上の整数とする．自然数(1以上の整数)の n 乗になる数を n 乗数と呼ぶことにする．以下の問いに答えよ．

- (1) 連続する2個の自然数の積は n 乗数でないことを示せ．
- (2) 連続する n 個の自然数の積は n 乗数でないことを示せ．

- 5** 行列 $A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$ が次の条件(D)を満たすとする．

(D) A の成分 a, b, c, d は整数である．また, 平面上の4点 $(0, 0), (a, b), (a+c, b+d), (c, d)$ は, 面積1の平行四辺形の4つの頂点をなす．

$B = \begin{pmatrix} 1 & 1 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$ とおく．次の問いに答えよ．

- (1) 行列 BA と $B^{-1}A$ も条件(D)を満たすことを示せ．
- (2) $c = 0$ ならば, A に B, B^{-1} のどちらかを左から次々にかけることにより, 4個の行列 $\begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} -1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} -1 & 0 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$ のどれかにできることを示せ．

- (3) $|a| \geq |c| > 0$ とする． $BA, B^{-1}A$ の少なくともどちらか一方は, それを $\begin{pmatrix} x & y \\ z & w \end{pmatrix}$ とすると

$$|x| + |z| < |a| + |c|$$

を満たすことを示せ．

6 2×2 行列 $P = \begin{pmatrix} p & q \\ r & s \end{pmatrix}$ に対して

$$\text{Tr}(P) = p + s$$

と定める.

a, b, c は $a \geq b > 0, 0 \leq c \leq 1$ を満たす実数とする. 行列 A, B, C, D を次で定める.

$$A = \begin{pmatrix} a & 0 \\ 0 & b \end{pmatrix}, B = \begin{pmatrix} b & 0 \\ 0 & a \end{pmatrix}, C = \begin{pmatrix} a^c & 0 \\ 0 & b^c \end{pmatrix}, D = \begin{pmatrix} b^{1-c} & 0 \\ 0 & a^{1-c} \end{pmatrix}$$

また, 実数 x に対し $U(x) = \begin{pmatrix} \cos x & -\sin x \\ \sin x & \cos x \end{pmatrix}$ とする. このとき以下の問いに答えよ.

(1) 各実数 t に対して, x の関数

$$f(x) = \text{Tr} \left((U(t)AU(-t) - B)U(x) \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & -1 \end{pmatrix} U(-x) \right)$$

の最大値 $m(t)$ を求めよ. (ただし, 最大値をとる x を求める必要はない.)

(2) すべての実数 t に対し

$$2\text{Tr}(U(t)CU(-t)D) \geq \text{Tr}(U(t)AU(-t) + B) - m(t)$$

が成り立つことを示せ.

♠ 文 科

1 座標平面上の点 (x, y) が次の方程式を満たす.

$$2x^2 + 4xy + 3y^2 + 4x + 5y - 4 = 0$$

このとき, x のとりうる最大の値を求めよ.

2 実数 t は $0 < t < 1$ を満たすとし, 座標平面上の 4 点 $O(0, 0), A(0, 1), B(1, 0), C(t, 0)$ を考える. また線分 AB 上の点 D を $\angle ACO = \angle BCD$ となるように定める.

t を動かしたときの三角形 ACD の面積の最大値を求めよ.

3 理科 **2** と同じ.

4 座標平面上の放物線 C を $y = x^2 + 1$ で定める. s, t は実数とし $t < 0$ を満たすとする. 点 (s, t) から放物線 C へ引いた接線を l_1, l_2 とする.

(1) l_1, l_2 の方程式を求めよ.

(2) a を正の実数とする. 放物線 C と直線 l_1, l_2 で囲まれる領域の面積が a となる (s, t) を全て求めよ.

出題範囲と難易度

♣ 理科

- 1 標準 II 図形と方程式・三角関数
- 2 難 A 確率
- 3 標準 III 積分法の実用・ C いろいろな曲線
- 4 難 A 整数問題
- 5 標準 C 行列
- 6 難 C 行列

♣ 文科

- 1 標準 II 多変数関数
- 2 標準 II 図形と方程式
- 3 難 A 確率
- 4 標準 II 微分積分

略解

◇ 理 科

- 1** L の最大値: $\frac{\sqrt{6}}{3}$, $\cos\theta = \frac{1}{\sqrt{3}}$
- 2** $\begin{cases} n \text{ が奇数のとき, } 0 \\ n \text{ が偶数のとき, } \frac{1}{3} \left(1 - \frac{1}{2^{\frac{n}{2}}}\right) \end{cases}$
- 3** (1) $V_1 = \frac{11}{480}\pi$, $V_2 = \frac{8\sqrt{2}-7}{192}\pi$
 (2) $\frac{V_2}{V_1} < 1$
- 4** (1) 証明は省略
 (2) 証明は省略
- 5** (1) 証明は省略
 (2) 証明は省略
 (3) 証明は省略
- 6** (1) $m(t) = 2(a-b)|\cos t|$
 (2) 証明は省略

◇ 文 科

- 1** $x = \frac{-2+5\sqrt{6}}{4}$
- 2** 最大値は $3-2\sqrt{2}$ ($t = \sqrt{2}-1$)
- 3** 理科 **2** と同じ.
- 4** (1) $y = 2(s \pm \sqrt{s^2-t+1})x - 2s(s \pm \sqrt{s^2-t+1}) + t$ (複号同順)
- (2) $\begin{cases} 0 < a \leq \frac{2}{3} \text{ のとき, } (s, t) \text{ は存在しない.} \\ a > \frac{2}{3} \text{ のとき, } t = s^2 - \left(\frac{3}{2}a\right)^{\frac{2}{3}} + 1 \quad \left(-\sqrt{\left(\frac{3}{2}a\right)^{\frac{2}{3}} - 1} < s < \sqrt{\left(\frac{3}{2}a\right)^{\frac{2}{3}} - 1}\right) \end{cases}$